

男鹿市は豊かな自然を守るため

# ゼロカーボンシティおが

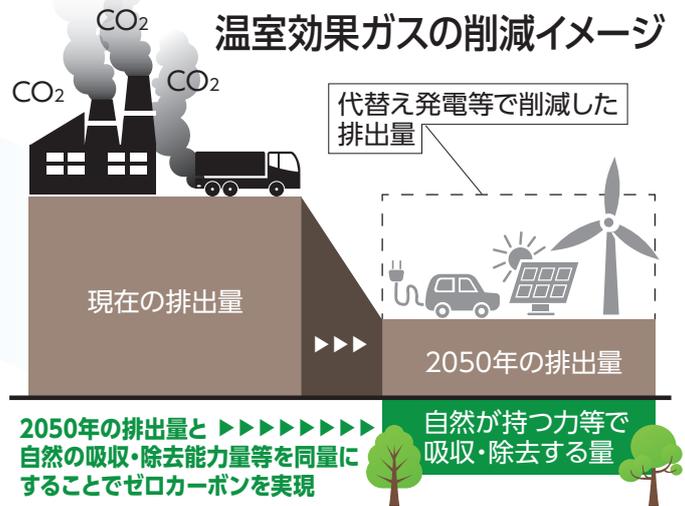
を宣言しています!!



「ゼロカーボンシティおが」を実現するためには市民(シチズン)一人ひとりの挑戦(チャレンジ)が必要です。まずはごみを減らして焼却の時に出る二酸化炭素を削減しよう! 男鹿市では家庭から排出されるごみを一人一日あたり500g以下にすることを目標としています。現在の数量は572gなので目標を達成するためには、約70g減らさないとけません。

## ゼロカーボンとは?

企業や家庭から出る二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)などの温暖化ガスを減らし、森林による吸収分などと相殺して実質的な排出量をゼロにすることです。「カーボンニュートラル」とも呼ばれています。国は2020年10月、2050年までにカーボンゼロを達成する目標を掲げ、男鹿市は2023年に「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言しています。



## 今日からできる! 3つのシチズンチャレンジ 気づいたときにやってみよう!

### 1 生ごみダイエット

生ごみの約70~80%は水分です。上手に生ごみをダイエットさせて廃棄することでごみ減量化の目標達成に近づきます。

**生ごみ水切り** 水切り1回約20g減量できる、誰でもできる身近なダイエットです。

**生ごみ乾燥・生ごみ堆肥化** 専用の機器が販売されています。市民が購入する場合の補助金があります。

### 2 食生活ちょっどいい運動

日々の食生活で「ちょっどいい」を心掛けることで、ごみ減量化の目標達成に近づきます。

**適度におおう** 必要な量だけ買うことで、賞味期限切れなどによる食品ロス防止に繋がります。

**適量作って残さず食べよう** 食べ残しや生ごみの排出量の削減に繋がります。

### 3 目指せ! 雑紙仕分人

雑紙や古紙は燃えるゴミには捨てず、しっかり資源化することで、ごみの減量化に繋がります。紙類も大切な資源です。

#### リサイクル可能

包装紙、紙袋、紙ケース、新聞、牛乳パック、雑誌、ハガキ・封筒(個人情報部分は切り取り)

#### リサイクル不可

洗剤の箱、金銀の紙、写真、パックジュース、レシート感熱紙類、紙おむつ ※その他汚れのひどい物

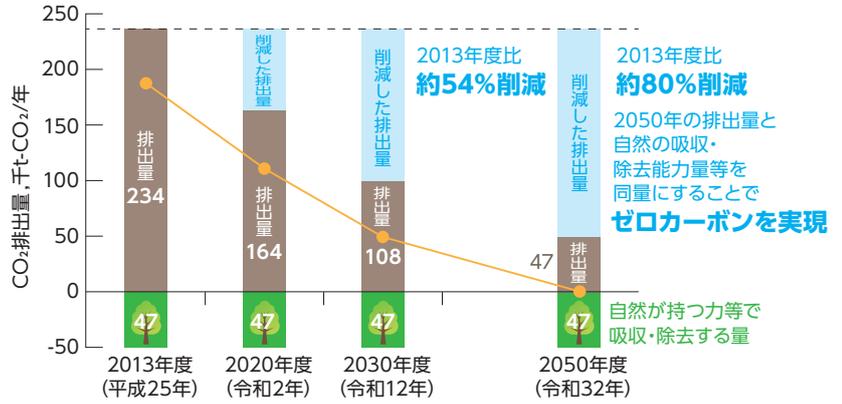
# 男鹿市の温室効果ガス排出量の削減目標

まずは、2030(令和12)までに

2013(平成25)年度比**54%削減**

長期目標は2050(令和32)年までに

**ゼロカーボンシティおが**  
を実現!!



## 男鹿市民一人ひとりのアクションプラン

「ゼロカーボンシティおが」を実現するためには、市民・事業者・行政等が一体となった取り組みが必要ですが、主役は男鹿市民です。一人ひとりが主体となって取り組めるものをまとめてみました。是非参考にしてください!

### ACTION 1 エネルギーの節約・転換

クールビズ、ウォームビズ、節電、節水、省エネ家電やLED照明の導入、宅配サービスをできるだけ1回で受け取る  
再生可能エネルギー電気への切り替え

### ACTION 2 脱炭素型住宅

太陽光パネルの設置、ZEH(ゼッチ)の選択、省エネリフォーム、断熱リフォーム、蓄電池(EV等の車載含む)の設置

### ACTION 3 排出量の少ない交通手段を選ぶ

自転車や公共交通機関の利用等、ゼロカーボンドライブ

### ACTION 4 3R(リデュース・リユース・リサイクル)

使い捨てプラスチックの使用を減らす、食事を食べ残さない、修理や補修をする、ごみの分別

### ACTION 5 CO<sub>2</sub>の少ない商品・サービスの選択

脱炭素型の製品・サービスの選択、地元の食材でつくった菜食を取り入れた健康な生活

## ゼロカーボンシティおがの実現に向けたそれぞれの立場でできること

### 市民ができること

- 日常生活で省エネを心掛ける
- 太陽光発電などの再エネを利用する
- 省エネ家電を選ぶ
- 脱炭素型住宅(ZEH)を選ぶ
- 電動車(EV車等)を利用する
- ごみを分別し、ごみを減らす



### 事業者ができること

- 事業所等へ再エネ・省エネ設備を設置する
- 脱炭素型の工場・事業所等を整備する
- 設備の運用改善、省エネ行動の推進に取り組む
- 電動車(EV等)を導入する
- ごみ発生量等の抑制に努める



### 行政ができること

- 市民・事業者への支援
- 情報提供、普及啓発
- EV充電インフラ等整備
- 市民参加型エネルギー事業の検討
- 森林維持管理対策

市民+事業者+行政の連携・協働で「ゼロカーボンシティおが」を実現しよう!!

発行者／男鹿市市民福祉部生活環境課環境安全班

〒010-0595 秋田県男鹿市船川港船川字泉台66番1号 TEL/0185-24-9114 FAX/0185-24-3100

✉ kankyo@city.oga.akita.jp

